



点灯式前の受付光景



富士谷市長のご祝辞

白鳥川桜ボンポリ・鯉のぼり特集

近江八幡

白鳥川新聞

発行 白鳥川の景観を良くする会

生き物発見 学習支援班 編集 鈴木

桜ボンポリ点灯式が三月二十八日午後六時からサンロード白鳥橋の駐車場イベント会場で行なわれ... 近江八幡市環境課長・立正会成... 白鳥川桜ボンポリ点灯式が三月二十八日午後六時からサンロード白鳥橋の駐車場イベント会場で行なわれ...

「桜ボンポリの趣旨」

子供達が白鳥川や自然への思いや願いを託した「桜」に明かりを付ける事により環境や景観形成の再生に寄与する。皆様ご協力有難うございました。



たそがれ前 ボンポリに点灯された光景



カウントダウンでボンポリに点灯



S64 クラブによるオープニングイベント

賛工桐き 企コ原ま 業村東し 約・小た 三十ラ学 社フ・校 体名 の 絵 に ご 協 力 頂



撮影日時 H.27年5月5日14時22分 子供の日 快晴 風にたなびく鯉のぼり 医療センター前

四月二十五日土田大橋から医療センター前農橋まで、全長三十五mの白鳥川が三流れ計六十匹の鯉のぼりが川渡しされ、医療センター前、よし笛ロードなど両岸に揚げられました。たのしい町民や近隣の多くの人々を呼び寄せ、白鳥川の景観を良くする会員の皆様も取りまじり、同会の代表を揚げたのち、市町村から他府県や多くの市町村から鯉のぼり等、鯉のぼりに関する問い合わせが多くあります。また、彦根市から医療センター小児科にお子さんの診察にいられたお母さんが、お外に出たら鯉のぼりが揚がっているのに気づかれ、お子さんが大変喜ばれたと話されました。

桐原東小学校三年生 による地域学習会

五月一日(金)七十五名三クラスによる郊外学習・町中探検が行なわれました。

学校側の五月一日(金)の日程でご要望があり、日程的に「白鳥川の景観を良くする会」の活動でしたが十三名の(急遽)招集して頂きましたサポーターのご協力により郊外学習会が出来ました。

鯉のぼりの川渡しを計画されていきましたが人数的に少し無理と判断され鯉のぼりの川渡しは行わず白鳥川の説明の趣向を凝らし環境学習会を進めました。

初めに「白鳥川の景観を良くする会」代表による挨拶と白鳥川と景観隊について説明があり、引き続き、Su氏が白鳥川で見られる野鳥の種類(二十九種類)や渡り鳥などの説明。

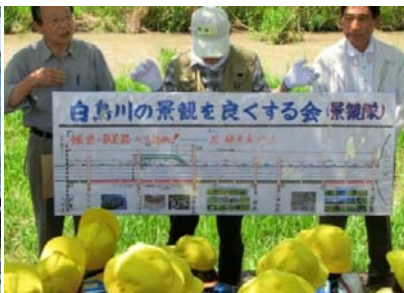
次にM氏による白鳥川に自生する植物の種類百四十種類確認されていて学習ルートに見られる植物の数ヶ所に準備された表示の説明がありました。

その後Sa氏による台風で倒木した根の痕跡や白鳥川の増水の写真の説明をされ、最後にM氏による鯉のぼりの起源や鯉のぼりに託した子供の成長や思いなどについて分かりやすく説明があり、その後医療センターまで移動 見送り解散しました。

当日は五月にしては日差しが強く暑い日の中、皆様お疲れ様でした。



① 児童が白鳥橋に到着



② 代表による挨拶と白鳥川の説明



③ 日差しが強く木陰での説明



④ 白鳥川の野鳥について



⑤ 白鳥川の魚やエビについて写真は鯉について



⑥ 鯉のぼりについていわれなどの説明



⑦ 鯉のぼり見学後クラス別に記念写真



⑧ 白鳥川の環境学習を終え医療センターに向かうところ

紙面以外の主な記事
五月六日(水)
「白鳥川の景観を良くする会」の総会がありました。

その内容を抜粋致しました。

心と地域に残る活動を今年度の桜ボンボリは全長1000mの設置

・点灯の継続は県内・国内では珍しい大規模で県内初と思われ

「ボンボリ」は子ども達や企業等と連携した宝物

景観隊活動に羊も参加

【目的】子ども達も近くで見えて喜ぶ(生き物とふれあい)

アニマルセラピー(病院等の効果も)!

羊プロジェクト発足しテスト的に飼育

十一月ごろ記念行事を(検討案)

白鳥川の掲示板設置(又は冊子歴史・野鳥・魚・植物など)

ボンボリの
点灯式や
春の宵

鯉のぼり
道行く人の
和の絆

景観隊
谷口氏作